

【目次】

- ・学力向上・授業改善を目指して
- ・学校選択の結果 小学校は4校・中学校は2校で抽選
- ・中学生が図書館で職場体験
- ・心の目で見る子ども虐待～子ども虐待の現状と理解
- ・墨田育英会に寄付
- ・区立小中学校心身障害学級合同送別会を開催します
- ・新生「隅田小学校」の校章・校歌が決まりました
- ・卒業証書の西暦記載等について
- ・すみだの学校教育の研究成果を発表します
- ・人権を考える講演と映画の会
- ・すみだ少年少女合唱団「第20回定期演奏会の開催」
- ・教育委員会の動き(10月～12月)

学力向上・授業改善を目指して

墨田区では、すべての子どもたちの『確かな学力』の育成を目指して、本年度『開発的学力向上プロジェクト』を実施しています。また、来年度からは、中学校に引き続き小学校でも『学校年二学期制』を導入します。各校では、こうした学習状況調査の結果や制度の改革を踏まえ、教育活動の見直しや授業改善を図ることにより、子どもたち一人ひとりの学力向上に向けて取り組んでいきます。

『開発的学力向上プロジェクト』学習状況調査結果の概要

児童・生徒の学力を高めるための基礎資料として、学習到達状況等を把握するため、昨年9月～10月に各学校で「学習到達度調査」と「学習意識調査」を行いました。

小 学 校

全般的に、平均到達度が**目標値**を上回る観点が多く、概ね満足ととらえることができます。

しかし、国語では、4年生まで上昇していた傾向が6年生にかけて下降し、算数では、学年が上がるにつれて目標を上回る値が小さくなり、6年生では下回る観点もあります。高学年になり、学習内容が高度になることに対する対策が必要です。

理科、社会については、6年生で概ね満足できるものの、3年生から5年生の平均到達度と目標値の差が小さく、生活科の指導や、生活科から移行した初期の段階での指導に力を入れる必要があると考えられます。

学習に対する意欲や取組状況などを調査した学習意識調査については、全般に学年が上がるにつれて下降する傾向があります。特に「めあてをきめて、授業や家庭で学習に取り組んでいる」「自分で学習の計画を立てている」「新しく学習したことを、何度も繰り返し練習している」といった『自ら学ぶ力』や、「自分の意見や考えを相手にわかりやすく伝えることができる」「筋道を立てて、ものごとを考えることができる」といった『問題解決力』が低い傾向を示しており、これらの力を培う必要があると考えられます。

目標値：学習指導要領の目標、内容の達成状況を評価する基準として、目標値を設定しました。目標値は、児童・生徒に到達が期待される基準であり、個人の到達度が概ね満足かどうかを判定する指標となるものです。

中 学 校

教科、観点によって、平均到達度に大きな差が見られます。英語については、各学年とも目標値を大きく上回っており、ティームティーチング、少人数指導による指導法改善、ALT(外国語指導助手)の活用など各校の取組の成果が上がっていると判断できます。

しかし、数学、理科については、目標値を若干上回るか下回る観点が多く、特に3年生の『思考・判断』は、ともに大きく下回っています。各校における授業改善が必要であると考えられます。

国語については、『話すこと・聞くこと』が全学年で大きく目標値を上回り、取組みの成果が見られます。ただし、『書くこと』は、目標値をやや上回る程度であり重点的に指導する必要があると考えられます。

学習意識調査については、全般的に小学校と同様の傾向があり、『自ら学ぶ力』や『問題解決力』を培う必要があると考えられます。

なお、学習状況調査結果とその活用、学力向上への方策についての報告会を2月14日に、生涯学習センター(ユートリヤ)で実施しますので、ぜひお越しください。

学力向上に向けての方策

今回の調査結果を受け、区や各学校では、今後次のような方針で取り組んでいきます。

- ・ 各校では、学校ごとの結果を分析し、課題を明確にした上で、『授業改善プラン』などの方策を提示し、積極的に授業改善に取り組みます。
- ・ 教員の授業力向上に向けて、区で実施する教員のための研修や校内研修を充実させます。
- ・ 基礎基本の確実な定着を図れるよう、朝自習や放課後の補習などの取組を更に拡充します。
- ・ 少人数指導やチームティーチングによる指導など、個に応じた指導を更に推進します。
- ・ その他、来年度は、各校への『アシスタントティーチャー』の派遣や『学習ボランティア』の活用、『授業力向上研究推進校』の指定など、新たな施策を推進していきます。

4月から全区立小中学校で「学校年二学期制」を導入

昨年11月16日に開催された教育委員会で、来年度よりすべての小学校で学校年二学期制を導入する方針が決定されました。すでに区立中学校では本年度より二学期制を実施していますので、来年度からは、全区立小中学校で二学期制が実施されることとなります。

小学校における二学期制の導入については、本年度、区で設置している検討委員会の他、小学校長会でも推進委員会を設置し、慎重に検討を重ねてきました。

学校年二学期制の利点としては、中学校の場合と同様、継続性のある教育活動の推進や授業時数の確保、教職員の意識改革による学校教育全体の活性化などが考えられます。

概ね、4月から10月初旬までが前期、10月中旬から3月までが後期となりますが、各校では二学期制に基づいた年間指導計画を検討し、基礎基本の定着に向けた取組みや特色ある学校づくりを推進することとなります。

[問合せ] 指導室 5608 6307

開発的学力向上プロジェクトの詳細については、墨田区教育委員会のホームページの該当ページをご覧ください。

学校選択の結果 小学校は4校・中学校は2校で抽選

平成17年4月に区立の小・中学校に入学されるお子さんの希望選択は、11月12日に締切りました。

その結果、通学区域外の小・中学校を希望された方は、小学校で370人(入学予定者の22パーセント)、中学校では482人(入学予定者の34パーセント)となりました。

応募状況の詳細及び抽選となった学校については、墨田区教育委員会ホームページの該当ページをご覧ください。

[問合せ] 学務課学校事務担当 5608 6303

中学生が図書館で職場体験

区立図書館では、中学校の「総合的な学習の時間」における活動の一環として、中学生の職場体験の受入れを行っています。これは、地域社会の様々な職場に入ることにより、いろいろな人との交流や、働くということを、体験するために行われています。

昨年度は、7校の中学校から50人の生徒が本の貸出や返却等の図書館業務を体験しました。今年度は、すでに墨田・吾嬬第二・寺島中学校の生徒が、あずま図書館をはじめ、寺島・八広図書館で職場体験をしました。

職場体験の期間は、1日～3日間程度ですが、本の貸出や返却はもちろんのこと、書架整理、新刊図書の登録やブックー掛けの装備の作業、視覚障害者用の点字の体験、児童サービス・おはなし会への参加、新規利用者の登録等、盛りだくさんのメニューをこなしています。また、書庫の見学や図書の選定会への参加など、普段は目にしたり、利用者では体験できないメニューもそろえています。

参加した生徒からは、カウンター業務の仕事の多さや忙しさに驚かされるという感想を聞きます。そして、期間は短いですが、働くということを実感しているようです。

この職場体験を通して、仕事の楽しさと厳しさを感じてもらうとともに、図書館への理解を新たに、図書への親しみを増してもらえることを望みます。

[問合せ] あずま図書館 3612 - 6048

心の目で見ると子ども虐待～子ども虐待の現状と理解 墨田区学校保健会総会と講演会のご案内

墨田区学校保健会では、今回開催する総会において、社会福祉法人子どもの虐待防止センター相談員の広岡智子氏を講師に招き、児童虐待をテーマとした講演会を開きます。総会出席者以外の方でもどなたでも参加できますので、ぜひお問い合わせのうえお出かけください。

[とき] 2月19日(土) 講演会 = 午後1時30分から3時 総会 = 午後3時から4時 **[ところ]** すみだリバーサイドホール2階イベントホール **[入場料]** 無料 **[申込み]** 当日直接会場へ **[問合せ]** 学務課学校保健担当 5608-6304

墨田育英会に寄付

12月2日、石原一丁目町会婦人部(婦人部長 樋口千代氏)から、墨田育英会に30万円の寄付がありました。当婦人部からは、平成8年度から毎年寄付をいただき、奨学生が充実した学校生活を送るための大きな支えとなっています。


区立小中学校心身障害学級合同送別会を開催します

心身障害学級に在籍する児童・生徒の卒業を祝って合同送別会を行います。全員が参加し、劇や楽器演奏をしますので、ぜひご来場ください。また、会場アトリウムでは、卒業生が一人ひとりの課題に合わせて作成した作品の展示も行います。

[とき]2月18日(金)午前8時50分から12時まで**[ところ]**曳舟文化センター**[申込み]**当日直接会場へ**[問合せ]**学務課就学相談担当 5608-6303

新生「隅田小学校」の校章・校歌が決まりました

平成17年4月に開校する新生「隅田小学校」の校章と校歌が決まりました。校章は、221点の応募作品の中から特賞に選ばれた作品を一部補正したデザインで、新校の躍進・向学心・友愛をイメージし未来への発展を表現しています。また、校歌は、隅田小と隅田第二小の児童の皆さんを中心に、地域の方々から募集した「校歌に入れたい言葉」の応募結果をもとに、両校先生方のご協力により歌詞原案を作成し、サウンド・プロデューサーとして広く活躍されている高橋誠氏に歌詞の補作と作曲をお願いし、完成しました。**[問合せ]**庶務課区立学校適正配置担当 5608-6497

 新生『隅田小学校』 校章デザイン	二	一	隅 田 小 学 校 校 歌
	み や 知 川 歴 荒 ん さ 恵 面 史 川 な し と に 育 堤 の く 勇 光 む 理 気 る 清 想 強 で そ ら く 友 の か 隅 希 の 流 に 田 平 望 顔 れ 小 和 の つ 橋 く を る 心	み 明 み 今 夢 す ん る ん 日 が み な く な も あ だ の 仲 集 ぶ の 誇 元 良 う れ 桜 り 気 く よ る に 陽 手 力 隅 学 に を 明 を 田 び 映 つ 日 合 の 舍 え な を わ 子 に て ご 語 せ う る 姿	

卒業証書の西暦記載等について

卒業証書の発行年月日や生年月日については、元号を原則としていますが、保護者の方の希望があれば西暦で発行します。また、外国籍の方は、氏名についても、本人の意志が尊重されますので、記載方法については、学校にご相談ください。

保護者・区民の皆様へ、すみだの学校教育の研究成果を発表します。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

特色ある学校づくり推進校・園実践発表会及び開発的学力向上プロジェクト報告会

- (1) 日時 2月14日(月) 午後1時20分受付・1時40分開会
- (2) 会場 すみだ生涯学習センター(2階ホール他)
- (3) 内容 特色ある学校づくり推進校・園による実践発表及びポスター展示(7校・園)
墨田区『開発的学力向上プロジェクト』実施報告 ~学習状況調査の結果について~

学校教育課題研究協議会研究報告会及び授業力向上講演会

- (1) 日時 2月28日(月) 午後1時30分受付・2時00分開会
- (2) 会場 すみだリバーサイドホール
- (3) 内容 学校教育課題研究協議会各分会(消費者・環境教育、進路指導、学校不適応対策、教育課程検討の4分会)の研究報告
講演 『こなす』授業から『創る』授業への転換
講師 早稲田大学人間科学部人間情報課学科 浅田 匡 先生

§ 人権を考える講演と映画の会

人権にかかわる問題について、正しい理解と認識を深め、差別意識の解消を図ることを目的として、講演と映画の会を開催します。

日時	内容
2月10日(木) 午後6:30～9:00	[講演]「インターネット社会における差別と犯罪」 (手話通訳あり) 講師…武蔵野大学大学院教授 佐藤佳弘氏 [映画]「メール(字幕つき)」…インターネットによる人権侵害 [会場]すみだ生涯学習センター(ホール) [費用]無料 (定員)先着200人 (対象)区内在住・在勤の方 [申込み]事前に生涯学習課生涯学習事業担当へ 5608-6309・FAX5608-6411 一時保育を実施しますので、ご希望の方は、申込み時にお知らせください

すみだ少年少女合唱団「第20回定期演奏会の開催」

小学3年生から高校3年生までで構成される、「すみだ少年少女合唱団」の団員約70人が、定期演奏会を開きます。日ごろの練習成果の集大成として、心を合わせて歌う清らかなハーモニーをお楽しみください。

日時	内容
3月20日(日) 午後2:30開演 (午後2:00開場)	[曲目]「くるみ割り人形」「愛する歌」ほか [会場]曳舟文化センター(ホール) [費用]無料 (定員)先着580人 [申込み]当日会場へお越しください [問合せ]生涯学習課青少年事業担当 5608-6311 すみだ少年少女合唱団は、団員も募集しています。お気軽にお問合せください

教育委員会の動き(10月～12月)

教育委員会は、5人の委員で組織され、教育行政の基本的な施策の決定と重要な案件の処理を行っています。

10月～12月は、定例会を6回、臨時会を2回開催し、18件の議案を審議し、21件の報告を受け、2件の協議をしました。

主な議案	墨田区教育委員会会議規則の一部改正について 学校年二学期制への取組方針について 墨田区立学校の管理運営に関する規則の一部改正について
主な報告	開発的学力向上プロジェクトについて 総合体育館建設基本計画検討委員会の中間報告について